

「東部丘陵地青谷地区の町の区域及び名称の変更について」の審議に伴う参考資料について

1. 町の区域及び名称を変更することについて

東部丘陵地青谷地区では、日本初となる、トラックが高速道路から一般道に降りることなく直接出入りできる「基幹物流施設」を中心とした「次世代型物流拠点」の整備が進行中です。

この「基幹物流施設」が各地で整備され、関東・中京・関西をはじめとする日本の主要都市と高速道路でつながることで、全国規模の物流ネットワークにおいて重要な役割を果たすことが期待されています。

城陽市では、この「東部丘陵地青谷地区」が市の将来を担う新たな「まち」となることを願い、その町名を広く公募いたしました。

応募のあった町名については、「次世代型物流拠点町名選定委員会」にて議論頂き、本地区の町名として「青谷山手」がふさわしいと提言を受けたものです。

今回、市としてこの「青谷山手」を正式な町名とすべく、議案として提案するものです。

2. 次世代型物流拠点町名選定委員会について

① 第1回次世代型物流拠点町名選定委員会

- ・開催日 令和6年12月2日（月）14時～
- ・内 容 「次世代型物流拠点町名募集要項」の確認

② 第2回次世代型物流拠点町名選定委員会

- ・開催日 令和7年3月26日（水）14時～
- ・内 容 町名案の選定と市に対して提言

3. 町名募集について

① 募集期間

令和7年1月14日（火）から令和7年2月28日（金）

② 応募資格

- ・城陽市内在住、在勤、在学の方
- ・城陽市に関心のある方

③ 募集内容

- ・「次世代型物流拠点」の町名案・提案理由

※城陽市の後に続く「大字」を募集

④ 応募方法

- ・L o G o フォーム、持参、Eメール、郵送、F A X

⑤ 周知方法

- ・広報じょうよう

令和6年12月15日号、令和7年2月1日号

- ・各コミュニティセンターへ募集チラシ掲示（6か所）
- ・市内小中学校の全児童、生徒へ募集チラシ配布
- ・城陽市ホームページ、SNS（X、LINE、Facebook）掲載

4. 募集結果

① 応募総数 151件

② 応募資格別の結果内訳

- ・市内在住 115件（76%）
- ・市内在勤 10件（7%）
- ・市内在学 12件（8%）
- ・城陽市に関心のある方 14件（9%）

③応募方法別の結果内訳

・ L o G o フォーム	1 3 1 件 (8 7 %)
・ 持参	1 3 件 (8 %)
・ E メール	1 件 (1 %)
・ 郵送	2 件 (1 %)
・ F A X	4 件 (3 %)

5. 提案町名について

①町 名 : 「青谷山手」

②提案理由 : 当該箇所は旧村の名残りを残す青谷地区に属しますが、同地区は範囲が広く大字部分を単に青谷としても漠然としてわかりにくいため、新開発の意味合いが濃く地形ともマッチする山手を付けたものです。

③提案者 : 城陽市在住の方